

## 令和元年度第1回図書館協議会議事録

1 開催日時 令和元年7月20日(土)午前10時～12時

2 開催場所 浦安市集合事務所3階 社会教育関係団体連携室

### 3 出席者

(委員) 押樋委員長 本多副委員長 小野田委員 越村委員 高倉委員  
小松原委員 西村委員 松本委員 遠藤委員 伏見委員  
(事務局) 教育長 生涯学習部長 生涯学習部次長 生涯学習部副参事  
中央図書館長 中央図書館副館長 総務係長 レファレンスサービス係長

4 傍聴人 1人

### 5 議題

#### (1) 報告事項

- ① 平成30年度利用統計及び実績について
- ② 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について
- ③ 中央図書館大規模改修について

#### (2) 協議事項

- ① 第2次浦安市生涯学習推進計画素案について

### 6 議事の概要

#### (1) 報告事項

- ① 平成30年度利用統計及び実績について、事務局より報告を行った。
- ② 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。
- ③ 中央図書館大規模改修について、事務局より報告を行った。

#### (2) 協議事項

- ① 第2次浦安市生涯学習推進計画素案について、協議を行った。

### 7 会議経過

#### (1) 報告事項

- ① 平成30年度利用統計及び実績について事務局より報告を行った。  
その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(意見)報告の中で説明した部分はあらかじめ資料にも記載されていたほうがより理解しやすい。

(質問) 個人貸出が 10%減ったのは、中央図書館休館の影響だと思うが、全国的な傾向として 2010 年頃から減少している。10%の減少は図書館としてはある程度予想していたのか。

(回答) 中央図書館が 1 月より 3 カ月間休館となることから減少は予想していた。同時に分館の利用が増加しているが、結果的には全体の 8 割ぐらいの利用状況である。減少傾向は平成 22 年度頃からみられ、読書離れやネットの普及、共働きの増加など、社会的な背景が考えられる。大規模改修による休館を控え、図書購入費を抑制していたことも要因と考えられる。

(質問) 他館からの借受が増えている。特定の分野で伸びているという傾向はあるのか。

(回答) 特に傾向はないが、文学など、基本的な図書や利用が多い資料については分館に配置した。閉架書庫にある資料は、回転数も参考にしながら倉庫への保管としたが、何かで取り上げられ、予約が入るといった事例もある。

(質問) 市民及び在勤、在学以外の市外利用者への対応はどうなっているのか。

(回答) 利用券の登録については、市民と在勤、在学の方のほか、市川市の行徳支所管内の方へは制限付きで登録を行っている。それ以外の方は登録はできないが、資料の閲覧やコピーは可能である。

(意見) 市外利用者への対応については、近隣含め誰にでも貸し出す図書館と納税者と通勤、通学者に限る図書館の 2 つに分かれる。浦安市は以前から後者である。東京 23 区は通勤、通学の際の途中下車も意識し、広範な人へ貸出をしている。どちらがよいのかは微妙である。

(意見) 市川市の図書館も開館時は制限していなかったが、多くの利用があったことで後から制限を設けた。行徳地区は地域性から、浦安の図書館でも受け入れているものと思われる。

(質問) 市民はどの程度、市外の図書館を利用しているものなのか。

(回答) 調査はしていないが、浦安市民が市川市の図書館を利用するよりは市川市民が浦安市の図書館を利用する人数のほうが多いと聞いている。

(質問) 中央図書館が休館しており、大変不便である。駅前ではなぜリクエストの受付をしていないのか。

(回答) リクエストの受付は、必要な情報がないと特定が難しいなど、専門的なサービスであるため、駅前では予約資料の受け取りと返却のみの限定的なサービスとしている。図書館に電話していただければ、駅前に用意することができる。

(意見) リクエストの仕方についてもっと広報してほしい。

(質問) 個人貸出と児童サービスの違いは。

(回答) 児童サービスの貸出は個人貸出に含んでいる。

- (質問) 児童サービスの減少は改修工事による影響なのか。
- (回答) 減少については、休館による影響が一番大きい要因と考えられるが、そのほか、平日昼間の来館者が少ない、休日の小中学生の来館が少ないなど他の要因も考えられる。
- (意見) 学校図書館の動向についても一緒に提示してもらえるといい。公共図書館と学校図書館の傾向がリンクしているのか、小中高校、市内の図書館のデータがあれば、子ども図書館の整備にも活かせることができると考える。
- (意見) 高齢者へのサービスについても実績として紹介してほしい。浦安市でも今後、高齢化が進むことははっきりしており、7人に一人は認知症とのデータもある。高齢者サービスは、これから必要なサービスの一つと位置付けて、充実させ取り組んでいくべきである。
- (意見) パソコン操作が苦手であり、予約の方法などもっとPRしてほしい。
- (意見) パソコンが誰でも使えるわけではない。パソコンを使用しない方法も整備して行ってほしい。
- (回答) 図書館利用講座を実施し、説明をする機会を設けている。高齢者の参加も多く、わかりやすくすることをこれからも心がけていきたい。

- ② 平成30年度及び令和元年度図書館自己点検評価について、事務局より報告を行った。

意見(質問)は特になし。

- ③ 中央図書館大規模改修について、事務局より報告を行った。  
その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- (質問) 開架に置く資料は減るのか。
- (回答) ワークスペースを設けることで減る部分は、低書架を改修するなどして収容数を増やすが、開架部分では減となる。閉架書庫を集密書架に変更するので全体の収容冊数は増える予定である。
- (意見) 冊数など数字で表せるものは図面に明記してあるとイメージしやすいと思う。
- (質問) 友の会などのためボランティア室のようなものはあるのか。
- (回答) 専用の部屋は用意していない。集会室や新設するワークスペースが利用できる。
- (回答) ワークスペースには間仕切りもできるので、少人数での利用も可能である。
- (質問) 家具の更新はあるのか。

(回答) クリーニングしたうえで、再利用するものが増える。

(意見) もっと広がるものと思っていた。

(回答) 敷地内に駐車場を整備することもあり、現状の中での改修となっている。

(意見) 大規模改修という表現はこれからオープンに向けて広報していく中で誤解を招く恐れもある。表現を変えるなど、PRの際には工夫してほしい。

## (2) 協議事項

① 第2次浦安市生涯学習推進計画素案について、協議を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

(質問) 浦安市生涯学習推進計画以外に図書館についての計画はあるのか。

(回答) 予算規模の大きな事業などは市の実施計画に位置付けられているが、図書館単独の中長期計画はないので、この生涯学習推進計画に図書館の方針を盛り込んで各事業を位置付けるようにしたいと考えている。

以上